

別紙1 参考様式

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
下野市	三王山地区	令和3年3月26日	

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	168ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	104ha
③地区内における65才以上の農業者の耕作面積の合計	25ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	18ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	
(備考) 地区内において今後中心経営体以外が引き受ける意向のある耕作面積の合計	5ha

2 対象地区の課題

地区内の認定農業者は畜産農家が多く、耕作面積の拡大の意向はない。一方で、中心経営体以外の農業者に小規模ながら若干の規模拡大の意向がある農業者がいることから、これらの農業者も地域の担い手として位置付け、営農維持の支援や集積・集約化を図る必要がある。  
また、近隣地区の中心経営体において、経営規模の拡大を図りたい意向を示しており、今後参入する意向があるか確認をする。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

中心経営体と併せて小規模農業者のうち規模拡大志向農業者にも集積を進め、地域の農地全体における営農継続を図る。  
参入を希望する農業者に対し、農地の出し手の情報提供に努め、円滑な農地集積ができる体制を作る。